

ダイワ成長国
セレクト債券ファンド
(年1回決算型)
(愛称：セレクト9^{ナイン}－年1回－)

運用報告書(全体版)
第12期

(決算日 2025年7月15日)
(作成対象期間 2024年7月17日～2025年7月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2013年10月24日～2028年7月14日		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
8 期 末 (2021年 7 月 15 日)	9,663	0	2.3	11,316	7.1	94.2	359
9 期 末 (2022年 7 月 15 日)	9,585	0	△ 0.8	11,184	△ 1.2	93.0	309
10 期 末 (2023年 7 月 18 日)	11,373	0	18.7	13,281	18.7	94.9	308
11 期 末 (2024年 7 月 16 日)	13,215	0	16.2	15,286	15.1	95.4	315
12 期 末 (2025年 7 月 15 日)	13,222	0	0.1	15,793	3.3	96.1	288

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モ ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ー エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ー エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：13,215円

期末：13,222円（分配金0円）

騰落率：0.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、投資対象通貨の対円での下落（円高）はマイナス要因となりましたが、債券からの利息収入と金利低下（債券価格は上昇）がプラス要因となり、基準価額はほぼ横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭグローバル ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
（期首）2024年 7 月16日	円	%		%	%
	13, 215	—	15, 286	—	95. 4
7 月末	12, 543	△ 5. 1	14, 567	△ 4. 7	95. 0
8 月末	12, 220	△ 7. 5	14, 348	△ 6. 1	94. 2
9 月末	12, 329	△ 6. 7	14, 653	△ 4. 1	95. 3
10月末	12, 661	△ 4. 2	15, 014	△ 1. 8	95. 1
11月末	12, 245	△ 7. 3	14, 597	△ 4. 5	94. 8
12月末	12, 653	△ 4. 3	15, 139	△ 1. 0	95. 2
2025年 1 月末	12, 622	△ 4. 5	15, 105	△ 1. 2	95. 3
2 月末	12, 337	△ 6. 6	14, 715	△ 3. 7	95. 3
3 月末	12, 511	△ 5. 3	14, 852	△ 2. 8	96. 4
4 月末	12, 271	△ 7. 1	14, 603	△ 4. 5	96. 3
5 月末	12, 640	△ 4. 4	15, 033	△ 1. 7	95. 8
6 月末	12, 991	△ 1. 7	15, 454	1. 1	95. 4
（期末）2025年 7 月15日	13, 222	0. 1	15, 793	3. 3	96. 1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 7. 17 ～ 2025. 7. 15）

■新興国債券市況

新興国債券市場では、米国の関税政策を受けた経済の下振れ懸念や米ドル安・自国通貨高などを背景に、利下げに前向きな国が増え、多くの国で金利は低下しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、早期の利下げ再開を示唆する中央銀行総裁の発言や実際の利下げを背景に、金利は低下しました。ハンガリーでは、中央銀行が当面の政策金利据え置きを示唆する中で、米国金利の上昇（債券価格は下落）などを受けて、金利は上昇しました。南アフリカでは、インフレ沈静化などを背景に利下げが実施され、金利は低下しました。

・アジア地域

インド、インドネシア、マレーシアでは、米国の関税政策による経済の下振れ懸念などから利下げ期待が高まり、金利は低下しました。

・中南米地域

ブラジルやコロンビアでは、財政悪化懸念が高まったことや米国金利の上昇などを受けて、金利は上昇しました。メキシコでは、通貨高や関税による経済減速でインフレ圧力が緩和し、想定よりも中央銀行が積極的に利下げを進めるとの期待が高まり、金利は低下しました。

■為替相場

新興国為替相場では、日銀の利上げ継続姿勢による円高圧力や、トランプ米政権の関税政策を受けたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、多くの新興国通貨が対円で下落しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランドは、日銀の利上げ継続姿勢による円高圧力や、トランプ政権の関税政策を受けたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、対円で下落しました。ポーランド・ズロチは、ロシア・ウクライナ和平への期待が支えとなり、対円でおおむね横ばいでした。

・アジア地域

インド・ルピーおよびインドネシア・ルピアは、日銀の利上げ継続姿勢による円高圧力や、トランプ政権の関税政策を受けたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、対円で下落しました。新興国の中で低金利通貨に位置づけられるマレーシア・リンギットは、リスク回避姿勢が強まる局面でも相対的に売られづらく、また海外からの証券投資にも支えられ、対円で上昇（円安）しました。

・中南米地域

ブラジル・リアルおよびコロンビア・ペソは、日銀の利上げ継続姿勢による円高圧力や、ブラジル、コロンビアの財政悪化懸念などを背景に、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、日銀の利上げ継続姿勢による円高圧力や、トランプ政権による関税への懸念などを背景に、対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2024. 7. 17 ～ 2025. 7. 15）

■当ファンド

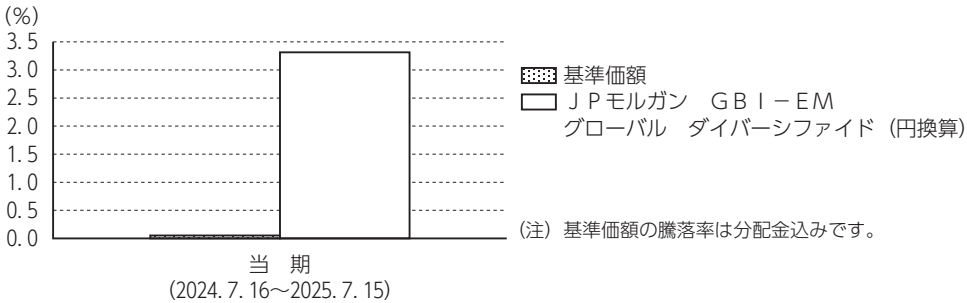
当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においてはポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年7月17日 ～2025年7月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,553

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計上上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

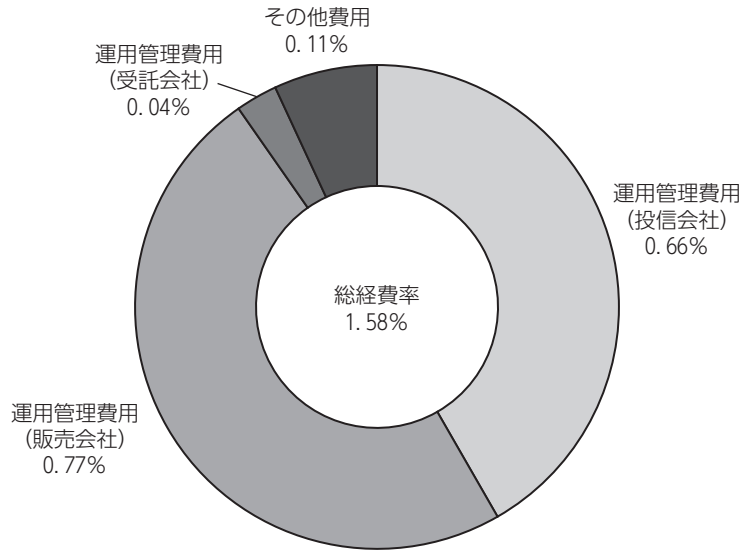
項 目	当 期 (2024. 7. 17～2025. 7. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	184円	1. 468%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 524円です。
(投 信 会 社)	(82)	(0. 658)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(96)	(0. 767)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0. 109	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(10)	(0. 081)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0. 020)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	198	1. 578	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年7月17日から2025年7月15日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマーシング 高金利債券 マザーファンド	4,732	8,982	20,745	39,274

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマーシング 高金利債券マザーファンド	158,440	142,427	285,994

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンド	285,994	98.5
コール・ローン等、その他	4,313	1.5
投資信託財産総額	290,307	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝147.69円、1メキシコ・ペソ＝7.881円、100コロンビア・ペソ＝3.686円、1インド・ルピー＝1.73円、100インドネシア・ルピア＝0.91円、1ブラジル・レアル＝26.419円、1マレーシア・リンギット＝34.699円、1南アフリカ・ランド＝8.25円、1ポーランド・ズロチ＝40.49円、100ハンガリー・フォリント＝43.00円です。

(注3) ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（11,675,799千円）の投資信託財産総額（12,373,966千円）に対する比率は、94.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	290,307,487円
コール・ローン等	4,270,779
ダイワ・エマーシング高金利債券 マザーファンド（評価額）	285,994,183
未収入金	42,525
(B)負債	2,084,125
未払解約金	17,555
未払信託報酬	2,055,154
その他未払費用	11,416
(C)純資産総額（A－B）	288,223,362
元本	217,993,883
次期繰越損益金	70,229,479
(D)受益権総口数	217,993,883口
1万口当り基準価額（C／D）	13,222円

* 期首における元本額は238,944,783円、当作成期間中における追加設定元本額は9,746,650円、同解約元本額は30,697,550円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,222円です。

■損益の状況

当期 自 2024年7月17日 至 2025年7月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	11,197円
受取利息	11,197
(B) 有価証券売買損益	4,965,630
売買益	6,275,259
売買損	△ 1,309,629
(C) 信託報酬等	△ 4,234,906
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	741,921
(E) 前期繰越損益金	60,505,528
(F) 追加信託差損益金	8,982,030
（配当等相当額）	(16,214,518)
（売買損益相当額）	(△ 7,232,488)
(G) 合計（D＋E＋F）	70,229,479
次期繰越損益金（G）	70,229,479
追加信託差損益金	8,982,030
（配当等相当額）	(16,214,518)
（売買損益相当額）	(△ 7,232,488)
分配準備積立金	61,247,449

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,880円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	740,041
(c) 収益調整金	16,214,518
(d) 分配準備積立金	60,505,528
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	77,461,967
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	77,461,967
(h) 受益権総口数	217,993,883口

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第35期 (決算日 2025年7月15日)

(作成対象期間 2025年1月16日～2025年7月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

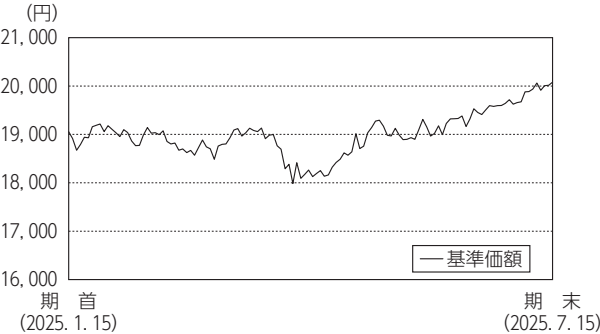
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首) 2025年 1 月15日	19,055	—	21,123	—	96.3
1 月 末	19,035	△ 0.1	21,259	0.6	96.0
2 月 末	18,623	△ 2.3	20,710	△ 2.0	96.1
3 月 末	18,911	△ 0.8	20,903	△ 1.0	97.1
4 月 末	18,569	△ 2.6	20,552	△ 2.7	97.0
5 月 末	19,155	0.5	21,158	0.2	96.5
6 月 末	19,716	3.5	21,751	3.0	96.1
(期末) 2025年 7 月15日	20,080	5.4	22,227	5.2	96.8

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モルガン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス - エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス - エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について
- 【基準価額・騰落率】
期首：19,055円 期末：20,080円 騰落率：5.4%
- 【基準価額の主な変動要因】
新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入と金利低下（債券価格は上昇）に加え、投資対象通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。
- ◆投資環境について
- 新興国債券市況
新興国債券市場では、米国の関税政策を受けた経済の下振れ懸念や米ドル安目国通貨高などを背景に、利下げに前向きな国が増え、多くの国で金利は低下しました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域
ポーランドでは、早期の利下げを示唆する中央銀行総裁の発言や実際の利下げを背景に、金利は低下しました。ハンガリーでは、世界経済の減速懸念や資源価格の下落などを受けて、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレ沈静化などを背景に利下げが実施され、金利は低下しました。
 - ・アジア地域
インド、インドネシア、マレーシアでは、米国の関税政策による経済の下振れ懸念などから利下げ期待が高まり、金利は低下しました。
 - ・中南米地域
ブラジルでは、通貨高や資源価格の下落などからインフレ懸念が和らぎ、利上げ打ち止め観測が高まったことで、金利は低下しました。メキシコでは、通貨高や関税による経済減速でインフレ圧力が緩和し、想定よりも中央銀行が積極的に利下げを進めるとの期待が高まり、金利は低下しました。コロンビアでは、財政悪化懸念の強まりを受けて、金利は中長期年限を中心に上昇（債券価格は下落）しました。
- 為替相場
新興国為替相場では、米国の関税政策を受けてリスク回避姿勢が強まり、対円で下落（円高）する場面もありましたが、米国と主要国との通商交渉の進展によってリスク回避姿勢が和らぎ、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域
ポーランド・ズロチおよびハンガリー・フォリントは、ロシア・ウクライナ和平への期待の高まりや、米国の関税政策に対する懸念の後退などから、対円で上昇しました。南アフリカ・ランドは、米国との関係悪化や大幅な関税引き上げ通知を受けて、対円で下落しました。
 - ・アジア地域
インド・ルピー、インドネシア・ルピア、マレーシア・リンギットは、米国の関税政策などが嫌気されて、対円で下落しました。リスク回避姿勢が和らぐ局面では、相対的に利下げ期待の乏しいマレーシア・リンギットが対円で下げ幅を縮小しました。
 - ・中南米地域
ブラジル・レアルは、米国の関税による経済への影響が小さいほか、利上げによる金利面での投資妙味の高まりもあり、対円で上昇しました。メキシコ・ペソは、米国との通商交渉による関税引き下げへの期待などから、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、財政悪化懸念が重荷となり、当作成期首比では対円でおおむね横ばいでした。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においてはポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	11
（保管費用）	(7)
（その他）	(3)
合 計	11

（注1）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

（注2）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

		買付額	売付額
外 国	メキシコ	千メキシコ・ペソ 68,034	千メキシコ・ペソ 30,459 (70,000)
	コロンビア	千コロンビア・ペソ 3,144,810	千コロンビア・ペソ 6,708,211 (—)
	インド	千インド・ルピー —	千インド・ルピー 299,587 (—)
		279,020	— (—)
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 79,391,720	千インドネシア・ルピア 20,364,990 (—)
		50,112,600	108,615,200 (6,000,000)
	ブラジル	千ブラジル・レアル 1,767	千ブラジル・レアル 9,006 (—)
	マレーシア	千マレーシア・リンギット 6,154	千マレーシア・リンギット 10,797 (—)
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 220,504	千南アフリカ・ランド 229,790 (—)
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 3,018	千ポーランド・ズロチ 9,170 (—)
	ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 164,296	千ハンガリー・フォリント 537,541 (—)

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2025年1月16日から2025年7月15日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	753,623	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	1,059,039
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	543,046	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.25% 2032/3/31	542,667
Mexican Bonos (メキシコ) 5.75% 2026/3/5	498,721	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.6% 2025/12/9	541,728
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.3% 2027/10/26	482,704	INDIA GOVERNMENT BOND (インド) 5.15% 2025/11/9	518,286
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.6% 2025/12/9	476,069	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 5.6% 2025/1/30	465,267
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.25% 2032/3/31	449,021	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.906% 2026/7/15	372,590
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 6.125% 2028/5/15	401,553	Poland Government Bond (ポーランド) 2.5% 2026/7/25	357,241
INDONESIA TREASURY BOND (インドネシア) 6.5% 2030/7/15	320,911	Colombian TES (コロンビア) 6.25% 2025/11/26	246,724
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.885% 2029/8/15	213,544	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル) 2027/7/1	237,568
COLOMBIAN TES (コロンビア) 13.25% 2033/2/9	115,933	Mexican Bonos (メキシコ) 5.75% 2026/3/5	231,890

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当 期				未			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
		千メキシコ・ペソ	千円	%	%	%	%	%
メキシコ	千メキシコ・ペソ 169,000	千メキシコ・ペソ 159,901	1,260,329	10.7	—	1.7	0.7	8.4
コロンビア	千コロンビア・ペソ 34,000,000	千コロンビア・ペソ 34,274,006	1,263,511	10.8	—	3.7	—	7.1
インド	千インド・ルピー 740,000	千インド・ルピー 745,571	1,289,838	11.0	—	2.6	6.8	1.6
インドネシア	千インドネシア・ルピア 137,000,000	千インドネシア・ルピア 137,446,660	1,250,764	10.7	—	2.8	3.4	4.5
ブラジル	千ブラジル・レアル 56,800	千ブラジル・レアル 47,297	1,249,559	10.7	—	0.4	9.2	1.1
マレーシア	千マレーシア・リンギット 35,400	千マレーシア・リンギット 36,006	1,249,399	10.7	—	—	5.9	4.8
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 147,600	千南アフリカ・ランド 149,718	1,235,180	10.5	10.5	—	4.5	6.1
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 32,400	千ポーランド・ズロチ 31,532	1,276,743	10.9	—	—	7.3	3.6
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 3,200,000	千ハンガリー・フォリント 2,984,828	1,283,476	10.9	—	2.4	—	8.5
合計	—	—	11,358,802	96.8	10.5	13.6	37.7	45.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			未 評 価 額		
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	
						外 貨 建 金 額	償還年月日
				%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	5.7500	39,000	38,373	302,454
		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	25,000	20,643	162,706
		MEXICAN BONOS	国債証券	5.5000	90,000	86,384	680,875
		Mexican Bonos	国債証券	8.5000	10,000	9,966	78,557
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	5,000	4,534	35,736
通貨小計	銘柄数	5銘柄					
	金 額				169,000	159,901	1,260,329
					千コロンビア・ペソ	千コロンビア・ペソ	
コロンビア		Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	10,300,000	10,146,530	374,051
		Colombian TES	国債証券	7.5000	12,500,000	12,300,500	453,457
		COLOMBIAN TES	国債証券	13.2500	11,200,000	11,826,976	436,001
通貨小計	銘柄数	3銘柄					
	金 額				34,000,000	34,274,006	1,263,511
					千インド・ルピー	千インド・ルピー	
インド		India Government Bond	国債証券	5.8500	90,000	89,253	154,409
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.2600	50,000	52,853	91,435
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.1800	30,000	31,485	54,469
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.3700	70,000	73,123	126,503
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	5.1500	110,000	110,088	190,452
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	110,000	109,219	188,948
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.3000	280,000	279,549	483,620
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金 額				740,000	745,571	1,289,838
					千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	5.5000	47,000,000	46,876,860	426,579
		INDONESIA TREASURY BOND	国債証券	6.5000	35,000,000	35,477,400	322,844
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.1250	44,000,000	44,158,400	401,841
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.6000	11,000,000	10,934,000	99,499
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額				137,000,000	137,446,660	1,250,764
					千ブラジル・リアル	千ブラジル・リアル	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	37,500	34,090	900,640
		BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL	国債証券	—	6,300	4,889	129,184
		BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL	国債証券	—	9,000	6,579	173,816
		BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL	国債証券	—	4,000	1,738	45,918
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額				56,800	47,297	1,249,559
					千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8920	7,600	7,713	267,652
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7330	5,000	5,090	176,626
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8990	8,500	8,664	300,651
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.9060	8,300	8,379	290,772
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8850	6,000	6,158	213,696
通貨小計	銘柄数	5銘柄					
	金 額				35,400	36,006	1,249,399

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

		当 期			末			
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 83,000	千南アフリカ・ランド 86,030	千円 709,750	2026/12/21
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	64,600	63,688	525,430	2030/01/31
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金 額				147,600	149,718	1,235,180	
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 10,600	千ポーランド・ズロチ 10,418	421,833	2026/07/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.5000	12,500	12,053	488,046	2027/07/25
		POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	3,000	3,030	122,710	2030/01/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	6,300	6,029	244,153	2028/04/25
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金 額				32,400	31,532	1,276,743	
ハンガリー		Hungary Government Bond	国債証券	2.7500	千ハンガリー・フォリント 1,500,000	千ハンガリー・フォリント 1,433,025	616,200	2026/12/22
		Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	800,000	666,464	286,579	2031/10/22
		Hungary Government Bond	国債証券	1.0000	900,000	885,339	380,695	2025/11/26
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				3,200,000	2,984,828	1,283,476	
合 計	銘柄数	37銘柄						
	金 額						11,358,802	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年 7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,358,802	91.8
コール・ローン等、その他	1,015,163	8.2
投資信託財産総額	12,373,966	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝147.69円、1メキシコ・ペソ＝7.881円、100コロンビア・ペソ＝3.686円、1インド・ルピー＝1.73円、100インドネシア・ルピア＝0.91円、1ブラジル・レアル＝26.419円、1マレーシア・リンギット＝34.699円、1南アフリカ・ランド＝8.25円、1ポーランド・ズロチ＝40.49円、100ハンガリー・フォリント＝43.00円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (11,675,799千円) の投資信託財産総額 (12,373,966千円) に対する比率は、94.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年 7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,282,943,797円
コール・ローン等	616,150,819
公社債 (評価額)	11,358,802,787
未収入金	1,094,836,088
未収利息	172,368,350
前払費用	40,785,753
(B) 負債	1,552,559,584
未払金	1,541,215,808
未払解約金	11,337,836
その他未払費用	5,940
(C) 純資産総額 (A－B)	11,730,384,213
元本	5,841,934,197
次期繰越損益金	5,888,450,016
(D) 受益権総口数	5,841,934,197口
1万口当り基準価額 (C／D)	20,080円

* 期首における元本額は6,725,511,864円、当作成期間中における追加設定元本額は2,907,260円、同解約元本額は886,484,927円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド (毎月決算型) 5,699,506,815円
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド (年1回決算型) 142,427,382円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,080円です。

■損益の状況

当期 自 2025年 1月16日 至 2025年 7月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	380,645,834円
受取利息	380,470,831
その他収益金	175,003
(B) 有価証券売買損益	248,588,416
売買益	510,108,910
売買損	△ 261,520,494
(C) その他費用	△ 6,813,109
(D) 当期損益金 (A + B + C)	622,421,141
(E) 前期繰越損益金	6,089,660,837
(F) 解約差損益金	△ 826,219,845
(G) 追加信託差損益金	2,587,883
(H) 合計 (D + E + F + G)	5,888,450,016
次期繰越損益金 (H)	5,888,450,016

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年 4 月 1 日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。